Creative Enzymes®

L-ヒスチジン 7-アミド-4-メチルクマリン

Cat. No. CSUB-0855

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	L-ヒスチジン 7-アミド-4-メチルクマリンは酵素基質です。グリコシダーゼ、ホスファターゼ、エステラーゼの基質は、微生物学、食品/水、環境およびELISAテストで一般的に使用されます。ペプチダーゼのアッセイは臨床酵素アッセイでより重要であり、AMCはこれらの基質のほとんどで使用される蛍光色素です。AMCは非常に多用途であり、任意のアミノ酸またはペプチドのカルボキシル末端をそれに結合させることができます。ほとんどの酵素はAMC構造に□して耐性があります。通常、酵素反□の動力学は妨げられず、いくつかの抑制効果が□察されます。アミノ基の低い塩基性のため、AMCは生理的pHで酸塩基平衡の影響を受けません。したがって、AMC基質を使用したアッセイはpHに□してかなり耐性があります。
用途	酵素基質
別名	H-HIS-AMC; H-L-His-AMC; H-His-AMC.TFA; H-His-AMC トリフルオロアセテート塩; L-ヒスチジン 7-アミド-4-メチルクマリン; L-ヒスチジン 7-アミンド-4-メチルクマリン; (alphaS)-アルファ-アミノ-N-(4-メチル-2-オキソ-2H-1-ベンゾピラン-7-イル)-1H-イミダゾール-5-プロパンアミド

製品情報

形態	固体
***CAS*登□番号**	191723-64-5
分子式	C16H16N4O3
分子量	312.32
融点	270.51 °C（予測）
溶解度	酢酸に可溶
基質	MLCL AT-1; LPCAT

保管・発送情報

保存方法	-20° Cで保管してください